

事務事業チェックシート

事務事業No 128 事業名 中間処理事業(クリーンセンター)(焼却処理・破砕処理等)

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	4	自然環境・資源循環型社会の形成
施策	4	循環型社会の形成
基本方針	2	一般廃棄物の適正処理ができる体制の確保

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		清掃費	
	目		清掃工場費	
	大事業		清掃工場事業	
事項		中間処理事業(クリーンセンター)		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H10	～	永続
事業実施の根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
関連個別計画	ごみ処理基本計画		
担当課・担当課長(Tel)	青岸清掃センター	上野 晶史	(428-4153)
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か)	事業内容				
	一般廃棄物の焼却と再資源化を図り、適正に処理を行う。	この中間処理事業(主に焼却処理)は、和歌山市から出る一般廃棄物などを受入・計量を行った後大型ごみについては破砕処理後焼却し又焼却時に出る余熱を利用し発電を行いエネルギーの回収(熱回収)を行っています。発電は所内で使用後、余剰分が有れば、電力会社へ送電しています。一般廃棄物の適正な処理は地方自治体の自治事務で有り市民生活に直接影響の多い業務であります。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内

2 事業コスト

事業費等 千円	事業費	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
	伸び率(%)	756,117	728,547	773,295	773,295	773,295	773,295	773,295	773,295	773,295	773,295
	人件費	-	-	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	153,526	118,740	157,266	157,266
	常勤職員	153,526	118,740	157,266	157,266	157,266	157,266	17,584	16,489	21,583	21,583
	非常勤職員	17,584	16,489	21,583	21,583	21,583	21,583	171,110	135,229	178,849	178,849
	小計	171,110	135,229	178,849	178,849	178,849	178,849				
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	その他	254,759	297,645	292,842	292,842	292,842	292,842	254,759	297,645	292,842	282,453
	一般財源(税等)	501,358	430,902	480,453	480,453	480,453	480,453	501,358	430,902	480,453	480,453
	所要人数	14.61	15.88	15.88	15.88	15.88	15.88	14.61	15.88	15.88	15.88
非常勤職員	8.57	7.90	7.90	7.90	7.90	7.90	8.57	7.90	7.90	7.90	
主な予算内訳	管理委託料227,455(千円)・機械修繕料325,000(千円)・消耗品費109,612(千円)他										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	総搬入量	年度目標値								
		実績値			95,781					
	単位	t	全体目標値							
			全体目標達成度							
	年度別達成度	年度目標値								
実績値										
成果指標	焼却処理量				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	年度目標値									
		実績値			95,639					
	単位	t	全体目標値							
			全体目標達成度							
	年度別達成度	年度目標値								
実績値			9,043,041							
売電量	年度目標値									
	実績値			9,043,041						
単位	kWh	全体目標値								
		全体目標達成度								
年度別達成度	年度目標値									
	実績値									

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	一般廃棄物の適正な処理は地方自治体の自治事務であるため、計画どおり進める必要がある。
「見直し」 「改善」案	長期的に焼却炉を使用するため、保守整備を考えていく。